



益田翔陽高等学校 グランドデザイン

グラデュエーション・ポリシー（育てる生徒像）

- (1) 挨拶や時間厳守等、社会で通用するマナーを身につけた生徒
- (2) 自己理解を進め、他者への思いやりをさりげなくできる生徒
- (3) 基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り進路実現にチャレンジする生徒
- (4) 社会との多様な関わりを通して自分の特性を生かした社会貢献ができる生徒

自己実現

就職（県内外）・公務員
進学（四年制・短大など）

学校評価指標

- (1) 就職・公務員・進学希望者の第1希望での全員合格ができたか
- (2) 各学科において取得目標資格や検定等を明確にし、授業・実習を通してその習得ができたか
- (3) 学習活動、生徒会・クラブ活動、部活動、ボランティア活動など積極的に取り組めたか

自立して社会貢献する
専門的職業人の育成を目指す学校

校訓 創造・敬愛・誠実

- 教育目標 (1) 旺盛な研究心を持つよう (2) お互いの心を尊重しよう (3) 郷土を愛する心を持つよう

カリキュラムポリシー（教育課程編成方針）

県内唯一の複合型
専門学校としての魅力

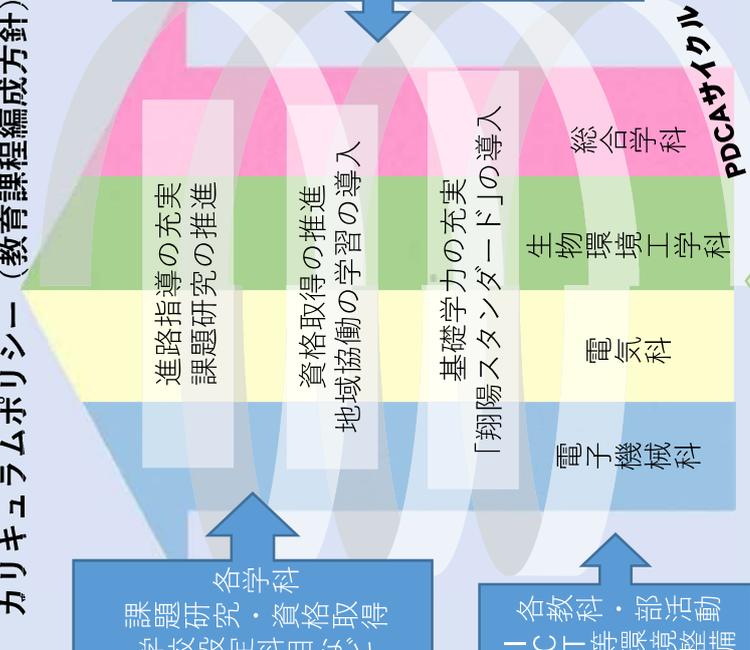
- ① 各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定にできるだけ多く挑戦させる
- ② 各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
- ③ 各学科間で連携できるような課題や時間を考慮し、本学校ならではの魅力あるものを考える

益田市未来の担い手コンソーシアム

地域との連携・活性化

- ① 益田市全体で協力的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
- ② 課題探求プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業団体等の多様な主体の参加により、主体的・対話的な活動を深めていく
- ③ 市内を中心に県内の企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土愛を育むとともに、将来の地域の専門的職業人の育成につなげていく
- ④ 幼保・小・中学校及び公民館等の地域の方々と繋がりを大切にしなが、こども・児童・生徒にとつて互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校作りを努める

益田翔陽教育魅力化(部会)
魅力化コーディネーター(常駐)



授業第一の姿勢

- ① 「翔陽スタンダード」を徹底し、授業・実習に努めるに基礎学力の養成に努める
- ② 部活動や農業クラブ、家庭クラブとの両立を実践し、計画性のある自主した生活を目指す



総合的な人間力を身につけ自立して
社会貢献できる人材の育成を目指す学校

- ① 学ぶ力 ② 自己実現力 ③ 郷土愛と思いやり力
- ④ 社会貢献力 ⑤ 基礎的体力

PTA 学校評議員会 翔陽会

教育方針 『個の確立』『知性の涵養』『敬愛の精神』『社会への貢献』

一般入試
推薦入試
ミスマッチの少ない中高接続

アドミッションポリシー（求める生徒像）

- ① 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を見出し、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- ② 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
- ③ 基本的な生活習慣が身につく、着実な基礎学力を有する生徒

出前授業

各教科・各教科
PR活動
ホームページ
オープンスクール・部活動体験

協働学習・実習

幼保・小・中
公民館など

令和4年度 益田翔陽高等学校スクール・ポリシー

- 1 校訓 **創造・敬愛・誠実** 「創造性を発揮し、敬愛の心を持ち、誠実に生きる生徒を目指す」
- 2 教育目標
 - (1) 旺盛な**研究心**を持つ
 - (2) お互いの**心**を尊重しよう
 - (3) **郷土を愛する心**を持つ
- 3 教育方針
 - (1) 高い志をもち、自らの可能性を広げる力を培う **『個の確立』**
 - (2) 社会の変化に対応できる専門的知識を深め、実践力を高める **『知性の涵養』**
 - (3) 互いを尊重しあい、心豊かでたくましい人間の育成 **『敬愛の精神』**
 - (4) 明日の日本、郷土の担い手となる人材の育成 **『社会への貢献』**
- 4 目指すべき学校像
 - (1) 「**汗と感動と挑戦があふれる学校**」生徒を鍛え、地域に開かれ、家庭・地域に信頼される学校
 - (2) 「**総合的な人間力を身につけ自立して社会貢献できる人材の育成を目指す学校**」
 - ① 学ぶ力（創造） ② 自己実現力（自律・自立） ③ 郷土愛と思いやり力（敬愛）
 - ④ 社会貢献力（信頼） ⑤ 基礎的体力（健康）などをバランスよく育む学校
 - (3) 「**自立して社会貢献する専門的職業人の育成を目指す学校**」
 - ① 自らが体を積極的に動かす
 - ② ひた向きに努力することにより知識・技術を高める
 - ③ 挑戦する気持ちとあきらめない強い心をもつことができるような教育活動を提供して、生徒の可能性を引き出す学校
- 5 教育課程編成・実施方針（カリキュラム・ポリシー）
 - (1) **県内唯一の複合型専門高校**として、各学科の特色を活かした教育課程を編成する
 - ① 各学科において、将来の職業に役立つ資格・検定にできるだけ多く挑戦させる
 - ② 各学科ならではの魅力ある選択科目を設定する
 - ③ 各学科間で連携できるような課題や時間を考慮し、本校ならではの魅力あるものを考える
 - (2) 「**益田市未来の担い手コンソーシアム**」並びに「**益田翔陽教育魅力化部会**」の活性化に努める
 - ① 益田市全体で協働的・一体的にライフキャリア教育の推進を図る
 - ② 課題探求プロジェクト等に視点をあて、地域住民・民間企業団体等の多様な主体の参画により、主体的・対話的な活動を深めていく
 - ③ 幼保・小・中学校及び公民館等の地域の方々との繋がりを大切にしながら、こども・児童・生徒にとって互いに有益な地域活動を実施しながら、魅力ある学校作りに努める
 - ④ 市内を中心に県内の企業の魅力を伝える機会を工夫し、郷土愛を育むとともに、将来の地域の専門的職業人の育成につなげていく
 - (3) 「**授業第一**」の姿勢を教職員・生徒ともに目指す
 - ① 「**翔陽スタンダード**」を徹底し、授業・実習を中心に基礎学力の養成に努める
 - ② 部活動や農業クラブ、家庭クラブとの両立を実践し、計画性のある自主した生活を目指す
- 6 求める生徒像（アドミッション・ポリシー）
 - (1) 挨拶や時間厳守等、**社会で通用するマナー**を身につけた生徒
 - (2) 自己理解を進め、他者への**思いやり**をさりげなくできる生徒
 - (3) 基礎学力の定着や専門的な知識や技能の向上を図り**進路実現にチャレンジ**する生徒
 - (4) 社会との多様な関わりを通して自分の特性を生かした**社会貢献**ができる生徒
- 7 本校入学を目指す中学生へ求める生徒像
 - (1) 志望する学科の特色を理解し、目標をもって主体的にねばり強く自分の可能性を追求できる生徒
 - (2) 部活動・生徒会活動などを通じて、幅広く自分の可能性を見出そうとする意欲のある生徒
 - (3) 基本的な生活習慣が身につき、着実な基礎学力を有する生徒
- 8 評価指標（詳細は年度初めに検討）
 - (1) 県内就職者の増を目指す
 - (2) 各学科において取得目標資格や検定等を明確にし、授業・実習を通してその習得を目指す
 - (3) 学習活動、生徒会・クラブ活動、部活動、ボランティア活動など積極的に取り組む